

『全唐詩』金陵關係地名一覽

寺尾 剛

【凡例】

- 一、底本は『全唐詩』（中華書局、一九六〇年）とした。
- 一、卷一〇～卷二〇の「歌辭」「曲辭」は以下の各詩人の作品と重複するため調査対象から外した。また卷八六四～卷八八一も「神」「鬼」「怪」「夢」「諧謔」…「蒙求」も本稿の趣旨にそぐわないと考え外した。また卷八八九～卷九〇〇は「詞」であるため外した。
- 一、記載方法としては、順に卷数・詩人名（ゴチック体）・詩題（地名が含まれる場合傍点で示す）・頁数（アラビア数字で示す）・詩序や詩の中に地名がある場合（ ）内に「」で示す。
- 一、地名は基本的に江寧県及びその周辺（いわゆる現在の南京市区及びその周辺）に属するものを取り上げた。その場合、例えば「金陵」という地名は、とりわけ中唐以降、潤州州治・丹陽郡治のあった京口（現在の鎮江市）を指すケースも多くなる（例えば李紳・許渾の詩）が、明らかに京口と分かる場合、外した。ただし、京口や江寧も含めて潤州・丹陽郡全体を包括的に表現した可能性のあるものは採用した。また「石頭」「石城」「東山」「鳳凰台」「吳宮」「横塘」あるいは

は「三山」など、他の地に同様の地名があるものも多いが、江寧県以外のものと考えられるものは外した。
一、【付録】として末尾に陳尚君輯校『全唐詩補編』（中華書局、一九九二年）の調査結果も掲載しておいた。

- 卷三九 欧陽詢「道失」[502]（「結綺閣」）
卷四九 張九齡「経江寧、覽旧跡至玄、武、湖」[603]（「華林苑」「景陽樓」「幕府」「豫章」）
卷五三 宋之問「発端州初入西江」[654]（「金陵」）
卷五六 王勃「白下、馱餞唐少府」[675]
卷七七 駱賓王「帝京篇」[834]（「金陵」）
卷七八 駱賓王「秋夜送閻五還潤州（并序）」[844]（序に「金陵」）
卷七九 駱賓王「宿山莊」[854]（「金陵」「吳台」）
卷一〇七 徐堅「權歌行」[1112]（「金陵」）
卷一一四 丁仙芝「江南曲五首」[1157]（其一に「長干」、其二に「横塘」） 張潮「長干行（一作李白詩、一作李益詩）」
[1160]（「長干」） 張翥「遊棲霞寺」[1161]
卷一一八 孫逖「丹陽行」[1187]（「金陵」「石頭」「建業」）
卷一一九 崔国輔「小長干曲」[1203]
卷一二二 盧象「竹里館」[1219]（「金陵」）
卷一二五 王維「同崔傳答賢弟」[1258]（「石頭城」）
卷一二七 王維「青龍寺曇壁上人兄院集（并序）」[1290]（詩序に「江寧」）
卷一三〇 崔顥「江畔老人愁」[1324]（「青溪口」「建康城」「青谿田」「新林浦」）「川上女」[1326]（「横塘」）「長干曲四

- 首（一作江南曲）〔1330〕（其一）「橫塘」、其二）「長干」
- 卷一三二 祖詠「晚泊金陵水亭」〔1335〕
- 卷一三三 李頎「送王昌齡」〔1344〕（「金陵城」）
- 卷一三三 李頎「愛敬寺古藤歌」〔1354〕
- 卷一三四 李頎「送劉主簿婦金壇」〔1364〕（「金陵」）「送盧少府赴延陵」〔1364〕（「金陵」）「送喬琳」〔1365〕（「秣陵」「石頭」）
- 卷一三五 綦毋潛「題栖霞寺」〔1368〕
- 卷一三九 儲光羲「臨江亭五詠（并序）」〔1409〕（序）「建業」、其一）「金陵」、其二）「建業」〔江南曲四首〕〔1409〕（其四）「長干」
- 卷一四〇 王昌齡「宿灞上寄侍御璵弟」〔1424〕（「鍾山」）「留別岑參兄弟」〔1428〕（「建業樓」「金陵洲」）
- 卷一四三 王昌齡「送朱越」〔1450〕（「金陵」）
- 卷一四八 劉長卿「南湖送徐二十七西上」〔1509〕（「橫塘」）「曲阿對月別岑況徐說」〔1509〕（「金陵」）「送許拾遺還京」〔1513〕（「金陵」）「棲霞寺東峰尋南齊明徵君故居」〔1526〕
- 卷一四九 劉長卿「金陵西泊舟臨江樓」〔1531〕（「金陵郭」）「冬夜宿揚州開元寺烈公房送李侍御之江東」〔1536〕（「金陵」）「送姚八之句容旧任便歸江南（一作送姚八歸江南）」〔1536〕（「石頭」）「孫權故城下懷古兼送友人歸建業」〔1543〕（「金陵」）
- 卷一五〇 劉長卿「早春贈別趙居士還江左時長卿下第歸嵩陽旧居」〔1553〕（「金陵城」「石頭瀨」）
- 卷一五一 劉長卿「和樊使君登潤州城樓」〔1564〕（「蔣州」）
- 卷一五九 孟浩然「宿揚子津寄潤州長山劉劍隱士」〔1619〕（「建業」）

- 卷一六三 李白「楊叛兒」[1690]（「白門」）「長干行二首（其一には李白作ではなとの除く）」[1694]（「長干里」）
- 卷一六四 李白「入朝曲（一作鼓吹入朝曲）」[1703]（「金陵」「吳京」「閩風亭」「双闕」）
- 卷一六六 李白「勞勞亭歌」[1719]（「金陵」）「橫江詞六首」[1720]（其一に「瓦官閣」、其六に「三山」）「金陵城西樓月下吟」[1720]（「金陵」）「東山吟」[1720]（「東土山」）「金陵歌送別范宣」[1721]（「石頭」「鍾山」「金陵」「景陽井」）
- 卷一六七 李白「永王東巡歌十一首」[1725]（其四に「金陵」「昭陽殿」「鳩鵲樓」、其十に「金陵」）
- 卷一六九 李白「贈昇州王使君忠臣」[1743]
- 卷一七一 李白「獻從叔当塗宰陽冰」[1764]（「金陵」「白下亭」）
- 卷一七二 李白「宿白鷺洲寄楊江寧」[1770]（「朱雀門」「白鷺洲」「金陵」）「新林浦阻風寄友人」[1770]（「北湖」「東門」「新林浦」）「寄韋南陵冰余江上乘興訪之遇尋顏尚書笑有此贈」[1771]（「金陵春」）
- 卷一七三 李白「三山望金陵寄殷淑」[1778]（「三山」「鳩鵲」）「自金陵泝流過白壁山玩月達天門寄句容王主簿」[1778]（「白壁」）
- 卷一七四 李白「留別曹南群官之江南」[1780]（「淮水」「金陵」）「留別金陵諸公」[1783]（「鍾山」「吳京」「秦淮」「金陵」「白下亭」）「口号（一作口号留別金陵諸公）」[1784]（「金陵酒肆留別」[1784]（「金陵」）「金陵白下亭留別」[1784]（「白下門」）「聞李太尉大舉秦兵百万出征東南儒夫請纓冀申一割之用半道病還留別金陵崔侍御十九韻」[1786]（「吳京」「金陵」）「臨滄觀」「征虜亭」）
- 卷一七五 李白「送王屋山人魏万還王屋（并序）」[1788]（詩序に「金陵」、詩中に「江寧」）「送友人遊梅湖」[1790]（「新林浦」「金陵」）
- 卷一七六 李白「金陵送張十一再遊東吳」[1800]（「白門」）「送蕭二十一之魯中兼問稚子伯禽」[1802]（「金陵」）「送殷淑三首」[1802]（其一に「白鷺洲」「青龍山」）

- 卷一七七 李白「送崔氏昆季之金陵（一作秋夜崔八丈水亭送別）」[810]（金陵）
- 卷一七八 李白「玩月金陵城西孫楚酒樓逢曙歌吹日晚乘醉著紫綺裘烏紗巾与酒客數人棹歌秦淮往石頭訪崔四侍御」[817]（金陵）「孫楚樓」「石頭」「南渡橋」 「答族侄僧中孚贈玉泉仙人掌茶（并序）」[817]（詩序に「金陵」）「答杜秀才五松見贈」[819]（金陵）
- 卷一七九 李白「春日陪楊江寧及諸官宴北湖感古作」[826]（鍾山）「金陵鳳凰台置酒」[828]（金陵）「鳳凰台」
- 卷一八〇 李白「登金陵冶城西北謝安墩」[835]（冶城）「謝安墩」「白鷺」「青龍」 「登瓦官閣」[836]（瓦官閣）「金陵城」「閭闔」「鳳凰」「吳京」 「登梅岡望金陵贈族侄高座寺僧中孚」[836]（鍾山）「金陵」 「登金陵鳳凰台」[836]（鳳凰台）「吳宮」「三山」「白鷺洲」 「挂席江上待月有懷」[839]（鳩鵲樓）「金陵望漢江」[839]
- 卷一八一 李白「夜下征虜亭」[841]（征虜亭）「金陵三首」[847]（其一に「金陵」、其二に「金陵」「後湖」）「秋夜板橋浦泛月獨酌懷謝朓」[847]（建章闕）「金陵」「板橋」 「金陵白楊十字巷」[849]（白楊十字巷）「湖溝」「潮溝の誤り）」
- 卷一八二 李白「金陵江上遇蓬池隱者（時於落星石上以紫綺裘換酒為飲）」[855]（金陵酒）
- 卷一八四 李白「洗脚亭」[874]（白鷺洲）「勞勞亭」[874]「題金陵王處士水亭（此亭蓋齊朝南苑、又是陸機故宅）」[874]（金陵酒）「金陵聽韓侍御吹笛」[877]「越女詞五首」[885]（其一に「長干」）「示金陵子（一作金陵子詞）」[885]（金陵）「出妓金陵子呈盧六四首」[885]（其一に「金陵子」、其四に「金陵」）
- 卷一八五 李白「月夜金陵懷古」[888]（金陵）「鳩鵲觀」「鳳凰樓」 「金陵新亭」[892]（金陵）「新亭」
- 卷一八九 韋朮物「賦得暮雨送李胄」[931]（建業）
- 卷一九四 韋朮物「橫塘行」[998]（橫塘）
- 卷一九七 張謂「登金陵臨江賦樓」[2019]

- 卷一九八 岑參「送許子擢第歸江寧拜親因寄王大昌齡」[2031]〔「建業」〕〔「金陵」〕〔「秦淮」〕〔「石頭城」〕〔「送王大昌齡赴江寧」〕
 [2032]「送許拾遺恩歸江寧拜親」[2033]〔「金陵」〕〔「石頭」〕
- 卷二〇〇 岑參「送人歸江寧」[2079]
- 卷二〇一 岑參「奉送賈侍御使江外」[2105]〔「金陵」〕
- 卷二〇五 包佶「再過金陵」[2143]〔「石城」〕
- 卷二〇六 李嘉祐「送韋邕少府歸鍾山」〔一本題作送韋山人歸鍾山別業〕[2145]「送裴宣城上元所居」[2146]〔「金陵」〕〔「蔣山開善寺」〕〔一作崔峒詩〕[2148]「晚發江寧道中呈嚴維」[2148]「南浦渡口」[2150]〔「橫塘」〕「送冷朝陽及第東歸江寧」[2151]〔「建業」〕「送杜御史還廣陵」[2152]〔「金陵」〕
- 卷二〇七 李嘉祐「早秋京口旅泊章侍御寄書相問因以贈之時七夕」[2164]〔「秣陵」〕
- 卷二一四 高適「奉酬睢陽李太守」[2238]〔「石頭」〕
- 卷二二四 杜甫「送許八拾遺歸江寧觀省甫昔時嘗客遊此泉於許生處乞瓦棺寺維摩凶樣志諸篇末」[2414]「因許八奉寄江寧旻上人」[2414]
- 卷二二七 錢起「早下江寧」[2623]「送沈少府還江寧」[2633]「江寧春夜裴使君席送蕭員外」[2642]〔「石頭」〕
- 卷二二九 錢起「送冷朝陽擢第後歸金陵觀省」[2670]「江行無題一百首」〔一作錢珣詩〕[2676]〔其二七〕「秦淮」〔「建康」〕
- 卷二四三 韓翃「送客之江寧」[2728]〔「朱雀橋」〕〔「淮水」〕〔「烏衣巷」〕〔「石頭城」〕〔「瓦棺寺」〕「贈別上元主簿張著」[2730]〔「金陵」〕〔「光祿寺」〕「送万巨」[2732]〔「長干」〕〔「橫塘」〕「送崔秀才赴上元兼省叔父」[2735]〔「建康」〕〔「板橋」〕
- 卷二四五 韓翃「送丹陽劉太真」[2749]〔「長干」〕〔「青楊巷」〕「送冷朝陽還上元」[2752]〔「白門」〕〔「東田」〕「送客還江東」[2753]〔「新林」〕
- 卷二四六 獨孤及「庚子歲避地至玉山酬韓司馬所贈」[2763]〔「秣陵」〕

- 卷二四七 独孤及「同皇甫侍御肅中春望見示之作」[2777]（「橫塘」）「江寧酬鄭鼎劉少府兄贈別作」[2778]
- 卷二四八 郎士元「送王司馬赴潤州」[2784]（「金陵」）「建康城」）「送韋逸人歸鍾山」（一作皇甫冉詩）[2788]
- 卷二四九 皇甫冉「独孤中丞筵陪餞韋君赴昇州」[2795]（「建業」）「送李錄事赴饒州」[2797]（「建業」）「贈鄭山人」[2801]（「秣陵」）「送陸鴻漸棲霞寺採茶」[2808]
- 卷二五〇 皇甫冉「送延陵陳法師赴上元」[2829]（「建業」）「李侍御丹陽東去新亭」[2834]（「新亭」）「送韋山人歸鍾山所居」（一作郎士元詩）[2835]
- 卷二五四 常袞「登棲霞寺」（一作奉和李益遊栖巖寺）[2859]
- 卷二五八 蔣渙「途次維揚望京口寄白下諸公」[2884]（「建業」）「登棲霞寺塔」[2884]
- 卷二六一 魏万「金陵酬李翰林謫仙子」[2905]（「秦淮」）「建業」）「鍾山」）「北湖」）「崔成甫贈李十二白」[2906]（「金陵」）
- 卷二六三 嚴維「贈万經」[2917]（「小長干」）
- 卷二六六 顧況「題歛」（一作攝）山棲霞寺」[2952]
- 卷二六七 顧況「聽子規」（一本題上有攝山二字）[2970]（「棲霞山」）
- 卷二六八 耿漳「遊鍾山紫芝觀」[2988]
- 卷二七二 朱長文「春眺揚州西上崗寄徐員外」[3064]（「建業」）
- 卷二七三 戴叔倫「送郎士元」[3076]（「金陵」）「送李長史縱之任常州」[3090]（「蔣州」）
- 卷二七四 戴叔倫「憶原上人」[3105]（「金陵」）「撫州對事後送外生宋垓歸饒州觀侍呈上姉夫」[3105]（「蔣山」）
- 卷二七六 盧綸「送從叔士準赴任潤州司士」[3133]（「建業」）
- 卷二七九 盧綸「夜泊金陵」[3177]

- 卷二一〇 盧綸「送耿拾遺萍充括圖書使往江淮」[3184]〔北山〕
- 卷二八三 李益「長干行」(黃魯直云、李白集中長干行二篇、其後篇乃李益所作。胡震亨從之、增入益集) [3299]〔長干〕
- 卷二九二 司空曙「送夏侯審赴寧國」[3317]〔建業〕「金陵懷古」[3321]
- 卷二九三 司空曙「送鄭況往淮南」[3330]〔秣陵〕
- 卷二九四 崔峒「登蔣山開善寺」(一作李嘉祐詩) [3343]
- 卷二九五 苗發「送司空曙之蘇州」[3351]〔建鄴〕
- 卷三〇八 陸羽「歌」[3492]〔金陵〕
- 卷三一五 朱放「秣陵送客入京」[3540]〔秣陵〕
- 卷三二六 權德輿「与沈十九拾遺同遊棲霞寺上方於亮上人院會宿一首」[3656]〔其一〕〔攝山〕「張工部至薄寒山下有書無由馳報輔車之至倍切悲懷」[3657]〔秣陵〕「哭張十八校書」[3659]〔秣陵〕
- 卷三二八 權德輿「旅館雪晴又睹新月衆興所感因成雜言」[3673]〔秦淮〕
- 卷三二九 權德輿「棲霞寺雲居室」[3682]
- 卷三三四 令狐楚「宮中樂五首」[3748]〔其一〕〔金陵〕
- 卷三三七 劉禹錫「送從弟郎中赴浙西(并引)」[4014]〔建業〕「金陵懷古」[4017]〔冶城〕「征虜亭」〔蔡洲〕「幕府」
- 卷三九五 劉禹錫「西塞山懷古」[4058]〔金陵〕「石頭」
- 卷三六一 劉禹錫「馬大夫見示浙西王侍御贈答詩因命同作(並序)」[4076]〔秣陵〕
- 卷三六四 劉禹錫「三閣辭四首」[4103]〔其一〕〔三閣〕「經檀道濟故里」[4106]〔秣陵〕「罷和州遊建康」[4108]
- 卷三六五 劉禹錫「台城懷古」[4115]「金陵五題(并序)」[4117]〔詩序〕〔秣陵〕「金陵」〔石頭〕「石頭城」〔淮水〕·
「鳥衣巷」〔朱雀橋〕「鳥衣巷」·「台城」〔台城〕「結綺」〔臨春〕·「生公講堂」·「江令宅」〔秦淮〕「江令宅」

- 卷三六八 張彙「遊棲霞寺」[4142]
- 卷三七一 呂溫「題石勒城二首」[4166]（其一に「建業」）
- 卷三七五 孟郊「遊韋七洞庭別業」[4213]（「橫塘」）
- 卷三七七 孟郊「贈建業契公」[4233]
- 卷三八一 張籍「春江曲」[4285]（「長干」「金陵」）「賈客樂」[4287]（「金陵」）「江南行（一作曲）」[4288]（「長干」）
- 卷三九〇 李賀「還自會稽歌（并序）」[4392]（「台城」）「大堤曲」[4395]（「橫塘」）
- 卷三九二 李賀「追賦西江潭苑四首」[4414]（其一に「吳苑」「台城」、其四に「盧龍」「景陽」）
- 卷四〇六 元稹「送王協律游杭越十韻」[4527]（「長干」）
- 卷四一七 元稹「寄浙西李大夫四首」[4602]（其一に「金陵」）
- 卷四三七 白居易「和錢員外青龍寺上方望旧山」[4847]（「北山」）
- 卷四七四 徐凝「楊叛兒」[5375]（「白門」）
- 卷四九一 殷堯藩「早朝」[5566]（「鍾山」）「金陵懷古」[5569]（「秣陵」）「登鳳凰台一首」[5570]（其一に「鳳凰台」）
- 「三山」、其二に「台城」「吳王宮」「石頭」「燕子堂」「金陵上李公垂侍郎」[5571]「生公講台」[5574]
- 卷四九三 沈亞之「五月六日發石頭城步望前船示舍弟兼寄侯郎」[5578]
- 卷五〇三 周賀「与崔旻話別」[5716]（「建康」）「送表兄東南遊」[5717]（「秣陵」）「送康紹婦建業」[5717]「寄金陵僧」
- [5730]「送郭秀才歸金陵」[5732]
- 卷五〇八 平會「留別薛僕射」[5779]（「金陵」）
- 卷五〇九 顧非熊「送造微上人歸淮南觀」[5788]（「建鄴」）
- 卷五一〇 張祜「旅次石頭岸」[5811]（「石頭」）「石頭城寺」[5817]（「石頭」）

- 卷五一 張祜「折楊柳枝二首」[5841]（其二）「景陽樓」 「過石頭城」[5846]（「石頭城」）
- 卷五一七 楊乘「建鄴懷古」[5908]
- 卷五二二 杜牧「江南懷古」[5964]（「金陵」）
- 卷五二三 杜牧「台城曲二首」[5977] 「泊秦淮」[5980]（「秦淮」）
- 卷五二四 杜牧「送故人歸山」[6002]（「北山」） 「送杜顥赴潤州幕」[6007]（「上二」）
- 卷五二六 杜牧「秋夕有懷」[6022]（「橫塘」） 「江樓晚望」[6031]（「金陵」）
- 卷五二七 杜牧「金陵」[6034]（「台城」）
- 卷五三〇 許渾「洛中秋日」[6057]（「秣陵」）
- 卷五三一 許渾「秋夕有懷」[6079]（「橫塘」）
- 卷五三二 許渾「金陵懷古」[6084]（「景陽」）
- 卷五三四 許渾「汴河亭」[6094]（「景陽樓」） 「遊江令旧宅」[6100]（「金井」「台城」）
- 卷五三五 許渾「送上元王明府赴任」[6108] 「陪宣城大夫崔公泛後池兼北樓讌二首」[6109]（其一）「金陵」）
- 卷五三六 許渾「送客自兩河歸江南」[6120]（「橫塘」）
- 卷五三七 許渾「維舟秦淮過温州李給事宅」[6129]（「青溪」） 「金陵阻風登延祚閣」[6130]
- 卷五三八 許渾「陳宮怨二首」[6138]（其一）「石頭」 「景陽樓」）
- 卷五三九 李商隱「南朝」[6149]（「玄武湖」 「雞鳴埭」 「陳後宮」[6151] 「無題四首」[6163]（其三）「橫塘」 「詠史」
- [6173]（「北湖」「南埭」「鍾山」 「齊宮詞」[6174]（「梁台」）
- 卷五四〇 李商隱「南朝」[6183]（「金陵」） 「重有感」[6188]（「石頭」） 「深宮」[6189]（「景陽宮」） 「覽古」[6206]（「景陽」 「陳後宮」[6211]（「玄武」「臨春」） 「景陽宮井双桐」[6217]（「白門」）

- 卷五四一 李商隱「景陽井」[6224]（「景陽宮井」）「吳王宮」 「和鄭愚贈汝陽王孫家箏妓二十韻」[6237]（「白門」）「垂柳」
 [6255]（「景陽」）
- 卷五四九 趙嘏「送裴延翰下第歸觀滁洲」[6357]（「秣陵」）
- 卷五五一 盧肇「競渡詩（一作及第後江寧觀競渡寄袁州刺史成応元）」[6384]
- 卷五五六 馬戴「送春坊董正字浙右歸觀」[6449]（「建業」）「石城」
- 卷五五七 鄭畋「馬嵬坡」[6464]（「景陽宮井」）
- 卷五六五 韓琮「牡丹（一作詠牡丹未開者）」[6548]（「景陽」）「楊柳枝」[6552]（「梁苑」）
- 卷五六九 李群玉「石頭城」[6586]「秣陵懷古」[6602]（「吳宮」）「鳳皇」
- 卷五七二 賈島「送朱可久歸越中」[6632]（「石頭城」）
- 卷五七四 賈島「送崔約秀才」[6684]（「淮」）「石頭城」
- 卷五七五 溫庭筠「雞鳴埭曲」[6694]（「台城」）「聲樂歌（李相妓人吹）」[6698]（「景陽」）「照影曲」[6698]（「景陽」）
 「雉場歌」[6699]（「雞鳴埭」）「雍台歌」[6699]（「太子池」）
- 卷五七六 溫庭筠「晚婦曲」[6701]（「景陽」）「謝公墅歌」[6702]（「朱雀航」）「謝郎東墅」 「台城曉朝曲」[6703]（「司馬門」）「西闕」 「江南曲」[6705]（「橫塘」）「金陵浦」 「朱雀航」 「惜春詞」[6706]（「橫塘」）「春江花月夜詞」[6707]（「秦淮」）「金陵」
- 卷五七七 溫庭筠「西州詞」[6708]（「石頭」）「春日（一作齊梁體）」[6713]（「台城」）「陳宮詞」[6713]
- 卷五七八 溫庭筠「投翰林蕭舍人」[6720]（「景陽」）「馬嵬駅」[6721]（「景陽樓」）「題望苑駅」[6721]（「景陽寒井」）
 「贈知音（一作曉別）」[6723]（「景陽宮」）
- 卷五八一 溫庭筠「題豐安里王相林亭二首」[6738]（其一）「淮水」其（二）「烏衣巷」 「西州」 「東府」

- 卷五八三 温庭筠「訪知玄上人遇暴經因有贈」[6758]（鍾山）「過吳景帝陵」[6761]（直瀆）「楊柳八首（一作楊柳枝）」[6763]（其七）「景陽樓」
- 卷五八六 劉滄「經過建業」[6793]
- 卷五八七 李頻「送人遊吳」[6814]（建業）
- 卷五八八 李頻「題棲霞寺慶上人院」[6830]
- 卷五九二 曹鄴「吳宮宴」[6868]（吳宮）
- 卷五九三 曹鄴「代謝玄暉新亭送范零陵」[6879]
- 卷五九四 儲嗣宗「春懷寄秣陵知友」[6887]（景陽台）「東山」
- 卷五九六 司馬扎「南徐夕眺」[6905]（秣陵）
- 卷六〇二 汪遵「梁寺」[6955]（台城）「破陳」[6956]（東平苑）「陳宮」[6960]
- 卷六〇六 林寬「下第寄歐陽瓚」[7000]（江寧）
- 卷六〇七 劉鄴「待漏院吟」[7006]（景陽）
- 卷六一二 皮日休「遊棲霞寺」[7061]
- 卷六一五 皮日休「古宮詞三首」[7094]（其一）「景陽」
- 卷六一八 陸龜蒙「奉和襲美太湖詩二十首明月灣」[7122]（明月觀）の下に「在建業故台城」と注する
- 卷六二四 陸龜蒙「潤州江口送人謁池陽衛郎中」[7179]（石頭）
- 卷六二六 陸龜蒙「寒夜文宴得驚字」[7191]（建康）
- 卷六二七 陸龜蒙「金陵道」[7201]
- 卷六二九 陸龜蒙「景陽宮井」[7216]「送琴客之建康」[7219]

- 卷六三三 司空圖「南北史感遇十首」[7263]（其三に「石頭城」、其五に「梁殿」、陳宮、其九に「景陽樓」「玄武湖」）
- 卷六三四 司空圖「楊柳枝壽杯詞十八首」[7279]（其四に「台城」）
- 卷六三五 周繇「題金陵棲霞寺贈月公」[7292]
- 卷六三九 張喬「台城」[7328]（「景陽宮」）「題上元許棠所任王昌齡序」[7328]
- 卷六四三 李山甫「上元懷古二首」[7362]
- 卷六四七 胡曾「陳宮」[7421]「東晉」[7422]（「石頭城」）「金陵」[7431]「濡須橋」[7437]（「金陵」）
- 卷六五四 羅鄴「春望梁石頭城」[7511]「秋日留題蔣亭（一作山）」[7520]（「橫塘」）「陳宮」[7524]（「迎春閣」）
- 卷六五六 羅隱「金陵夜泊」[7541]（「秦淮」）「金陵寄竇尚書」[7544]「清溪江令公宅」[7544]（「陳宮」「金甃井」）
- 卷六五七 羅隱「登瓦棺寺閣」[7541]（「台城」）
- 卷六五八 羅隱「建康（一作台城）」[7558]（「秦淮」）
- 卷六五九 羅隱「台城」[7566]（「台城」「金井」）
- 卷六六〇 羅隱「遊江夏口」[7591]（「建業」）
- 卷六六二 羅隱「春日登上元石頭故城」[7591]「台城」[7592]
- 卷六六五 羅隱「途中送人東遊有寄」[7615]（「台城」）「過廢江寧縣（王昌齡曾尉此縣）」[7615]
- 卷六六八 高蟾「金陵晚望」[7648]
- 卷六七〇 秦韜玉「陳宮」[7660]（「臨春高閣」）
- 卷六七一 唐彥謙「寄友三首」[7668]（其一に「秦淮」）「過清涼寺王導墓下」[7671]「過三山寺」[7674]（「三山」）「金陵九日」[7675]（「雨花台」「建章」）「遊清涼寺」[7675]（「桃葉渡」「石頭城」）「金陵懷古」[7675]
- 卷六七四 鄭谷「梁燭処士辭金陵相國杜公歸田山因以寄贈」[7715]

- 卷六七五 鄭谷「雁」[7737]（「石頭城」）
- 卷六七六 鄭谷「送_レ季子下第東歸」[7757]（「秣陵」）
- 卷六七九 崔塗「金陵晚眺（一作懷古）」[7781]（「金陵」）「東晉」[7782]（其二に「金陵」）「讀庾信集」[7785]（「建業」）
- 卷六八〇 韓偓「侍宴」[7788]（「臨春」）
- 卷六八二 韓偓「吳郡懷古」[7822]（「建業」）
- 卷六八三 韓偓「橫塘」[7832]（「橫塘」）「金陵（雜言）」[7835]（「石頭城」）「金陵渡」[六言三首] [7839]（其一に「金陵」）「倒押前韻」[7844]（「白下」）「烏衣」）
- 卷六八四 吳融「金陵遇悟空上人」[7857]
- 卷六八五 吳融「和韓致光侍郎無題三首十四韻」[7869]（其三に「長干」）「金陵懷古」[7872]
- 卷六八六 吳融「秋色」[7882]（「建業城」）「上陽宮辭」[7883]（「景陽」）「寄楊侍郎」[7884]（「鳩鵲」）「景陽」）
- 卷六八七 吳融「春婦次金陵」[7891]
- 卷六九〇 王渙「惆悵詩十二首」[7919]（其九に「三閣」）
- 卷六九一 杜荀鶴「晚泊金陵水亭」[7941]
- 卷六九二 杜荀鶴「題瓦棺寺真上人院矮檜」[7951]
- 卷六九四 王穀「玉樹曲」[7986]（「陳宮」）「三閣」[「燕」] [7988]（「吳宮」）
- 卷六九七 韋莊「上元景」[8017]「金陵」[8017]「謁蔣帝廟」[8017]（「建業城」）「蔣帝祠」[金陵]「陪金陵府相中堂夜宴」[8018]「解維」[8019]（「秣陵」）「台城」[8021]（「台城」）「自孟津舟西上雨中作」[8023]（「秣陵」）「過內黃」[8023]（「秣陵」）「雜感」[8023]（「建業」）「山墅閒題」[8025]（「建康」）
- 卷七〇〇 韋莊「長干塘別徐茂才」[8043]

- 卷七〇一 王貞白「金陵」[8060]「金陵懷古」[8061]（「石城」）
- 卷七〇九 徐夤「寄兩浙羅書記」[8167]（「金陵」）
- 卷七一〇 徐夤「吳」[8169]（「建業」）「陳」[8170]（「臨春」）「金陵」[8171]「曉」[8177]（「景陽」）
- 卷七一 徐夤「尚書會仙亭詠薔薇夤坐中聯四韻晚歸補緝所聯因成一篇」[8185]（「景陽」）
- 卷七一二 錢珝「江行無題一百首」[8190]（其二三六に「秦淮」「建康」）「春恨三首」[8197]（其一二「秦淮」）
- 卷七一六 曹松「秋日送方干游上元」[8228]（「石頭城」）「望九華寄池陽太守」[8229]（「建鄴」）「金陵道中寄」[8230]（「秣陵」）
- 卷七一一七 曹松「喜友人婦上元別業」[8235]「石頭懷古」[8236]（「台城」）
- 卷七二二 李洞「題南鑑公山房」[8285]（「秣陵」）
- 卷七二三 李洞「金陵懷古」[8301]
- 卷七三三 孔德紹「送蔡君知入蜀二首」[8381]（其一二「金陵」）
- 卷七三八 宋齊丘「陪游鳳皇台獻詩」[8414]（「景陽井」「臨春閣」「江令石」）「陪華林園試小妓羯鼓」[8415]
- 卷七三九 李建勳「賦得冬日青溪草堂四十字」[8424]「留題愛敬寺」[8424]「金陵所居青溪草堂間興」[8432]「鍾山寺避暑勉」[8432]「道林寺」[8432]（「鍾峰」）「登昇元閣」[8433]「遊棲霞寺」[8436]（「白門」）
- 卷七四一 陳覲「景陽台懷古」[8446]（「景陽」）「石城懷古」[8446]（「石城」）
- 卷七四三 沈彬「金陵雜題二首」[8456]「再過金陵」[8458]（「石城」）
- 卷七四六 陳陶「江上逢故人」[8490]（「金陵」）
- 卷七四九 李中「清溪逢張惟貞秀才」[8536]（「建業」）
- 卷七五〇 李中「宿鍾山知覺院」[8541]

- 卷七五一 徐鉉「將過江題白沙館」[8550]（「金陵」）「從駕東幸呈諸公」[8550]（「鍾山」）「宿蔣帝廟明日遊山南諸寺」
 [8552]「游蔣山題辛夷花寄陳奉禮」[8553]「從兄龍武將軍沒於辺戍過旧營宅作」[8553]（「烏衣巷」）「景陽台懷古」
 [8554]（「景陽台」）
- 卷七五二 徐鉉「月真歌」[8555]（「石頭城」）「送吳郎中為宣州推官知涇県」[8558]（「征虜亭」）「宣威苗將軍貶官後重
 經故宅」[8561]（「蔣山」）「陪王庶子游後湖涵虛閣」[8564]
- 卷七五三 徐鉉「垂元舍人不替深知猥貽佳作三篇清絕不敢輕酬因為長歌聊以為報未竟復得子喬校書示問故兼寄陳君庶資一
 笑耳」[8569]（「新亭」）「北山」[「盧龍渡」]「賦石奉送鍾德林少尹員外（并序）」[8571]（詩序）「石頭城」
- 卷七五四 徐鉉「送從兄赴臨川幕」[8581]（「石頭城」）
- 卷七五五 徐鉉「和方泰州見寄」[8589]（「秦淮」）
- 卷七五六 徐鉉「奉和宮傅相公懷旧見寄四十韻」[8598]（「玄武湖」）「和鍾大監汎舟同游見示」[8602]（「潮溝」）「北山」
 「和張少監舟中望蔣山」[8602]「題梁王旧園」[8603]（「梁王旧館」）「春尽日游後湖贈劉起居」[8605]「後湖訪古各
 賦一題得西邸」[8605]「送陳秘監歸泉州」[8605]（「潮溝」）「又聽霓裳羽衣曲送陳君」[8605]（「桃葉津」）「又題白鷺
 洲江鷗送陳君」[8605]（「白鷺洲」）
- 卷七五七 朱存「後湖」[8612]
- 卷七六一 歐陽炯「貫休心夢羅漢画歌（一作禪月大師歌）」[8638]（「瓦棺寺」）
- 卷七六三 楊夔「金陵逢張喬」[8660]
- 卷七六五 王周「泊姑熟口」[8676]（「金陵」）
- 卷七六七 孫元晏「武昌」[8703]（「建業」）「新亭」[8706]（「新亭」）「烏衣巷」[8707]「八閩齋」[8710]（「台城」）「王
 僧弁」[8710]（「石頭」）「臨春閣」[8711]（「臨春高閣」）「結綺閣」[8711]（「結綺」）「望仙閣」[8711]（「望仙」）「淮

- 水」[8711]（「淮水」）「江、宅」[8711]
- 卷七七〇 孫咸「題九天使者廟」[8748]（「秦淮」）
- 卷七七六 李寶「登瓦官寺閣」（李白の「登瓦官閣」と重複）[8791]（「瓦官閣」「金陵城」「鍾山」「淮水」「閭闔」「鳳凰」「吳京」）唐堯臣「金陵懷古」[8791]（「金陵」）
- 卷七九二 段成式「遊長安諸寺聯句（并序）」[8917]（序に「台城」）
- 卷七九八 花蕊夫人徐氏「宮詞」[8977]（其一〇四）「金陵」
- 卷八〇二 劉采春「囉嘓曲六首」[9024]（其一）「秦淮」
- 卷八〇八 義淨「余以咸亨元年在西京…遇玄瞻於江寧…」[9119]
- 卷八一五 皎然「青陽上人院說金陵故事」[9178]（「秣陵」「齊王西邸」）「勞山憶棲霞寺道素上人久期不至」[9184]
- 卷八一六 皎然「勞山（一作勞山）居寄呈吳處士」[9190]「山中月夜寄無錫長官」[9191]（「秣陵」）「答李侍御問」[9193]（「長干古寺」）「述祖德贈湖上諸沈」[9196]（「金陵」）
- 卷八一八 皎然「送闕小師還金陵」[9216]「送履霜上人還金陵西山」[9220]「送道琚上人還金陵」[9222]（「鍾山」）
- 卷八一九 皎然「送至洪沙彌赴上元受戒（上元江中蔡州有梁戒壇）」[9233]（「秣陵」）「答張烏程」[9239]（「秣陵」）
- 卷八二六 貫休「陳宮詞」[9308]
- 卷八二八 貫休「偶作五首」[9329]（其五）「金陵」
- 卷八三八 齊己「送徐秀才之吳」[9454]（「吳都」「建業」）
- 卷八三九 齊己「夏日西霞寺書懷寄張逸人」[9459]（「建業」「栖霞」）「東林作寄金陵知己」[9459]「金山寺」[9465]（「建業」）
- 卷八四〇 齊己「送人潤州尋兄弟」[9465]（「建康」）

卷八四一 齊口「再輕蔣山与諸長老夜話」[9491]

卷八四三 齊口「寄西川惠光大師曇域」[9521]〔建業〕

卷八四四 齊口「懷金陵知旧」[9544]〔石頭城〕「貽惠暹上人」[9548]〔金陵〕

卷八四六 齊口「寄休休」[9569]〔金陵〕「秋夕言懷寄所知」[9572]〔建業〕「懷金陵李推官僧自牧」[9576]〔秣陵〕

〔看金陵、囚〕[9580]〔陳宮〕

卷八四九 処默「題棲霞寺僧房」[9614]

卷八五三 吳筠「建業懷古」[9649]

卷八八五 唐彦謙「垂柳」[10003]〔景陽〕

【付録】陳尚君輯校『全唐詩補編』（中華書局、一九九二年）中に見える金陵地名

『補全唐詩』 韋莊「秦婦吟」[35]〔金陵〕

『全唐詩補逸』 卷九 張祜「上元懷古」[198]

『全唐詩統補遺』 卷一 朱存「金陵懷古」[469] ～ 「北渠」〔御溝〕・「秦淮」〔金陵〕・「東山」・「新亭」〔新亭〕・「天闕山」〔牛頭〕・「石頭城」・「烏衣巷」・「段石岡」・「玄武湖」・「阿育王塔」

『全唐詩統補遺』 卷一四 陸贄「春暮經石頭城」[519]

『全唐詩統拾』 卷四 孫思邈「枕上記」[686]〔景陽〕

『全唐詩統拾』 卷三四 鄭滂「六合懷古」[1194] ～ 「晋王城」〔建業〕「金陵」〔石頭〕・「偃松」〔瓦棺〕

『全唐詩統拾』 卷三五 趙崇「贈崔垂休詩」[1223]〔金陵〕

『全唐詩統拾』卷四二 魏丕「登昇、元閣賦詩」[1356]
『全唐詩統拾』卷四四 朱存「烏衣巷」[1392] 「半陽湖」[1392] 「潮溝」[1392] 「直瀆」[1392] 「運瀆」[1392] 「鳳
、台」[1392] 唐錦「金蓮步」[1397] (「金陵」) 徐鉉「由皖口歸昇州作」[1403]
『全唐詩統拾』卷五六 無名氏「直瀆」[1654]

(文学部教授)